

2022-2023 第 1134 回例会 2023 年 1 月 17 日(火)



イマジン
ロータリー

IMAGINE ROTARY
2022-23 年度 RI 会長
ジェファー・ジョンズ 氏



福山赤坂ロータリークラブ週報

会 長 平井啓博 副会長 畑 弓子
幹 事 松浦宏次 副幹事 清水朗弘
会 計 谷口宏樹 S A A 佐藤泰之

例会場 / 事務局 福山市赤坂町赤坂 1276 一心ビル 3F
TEL (084) 920-4141 FAX (084) 920-4140
E-mail fa-rc@aurora.ocn.ne.jp

- 点 鐘 平井啓博 会長
- ソ ン グ 「それこそロータリー」
- ビ ジ タ ー 国際ロータリー第 2710 地区 グループ 11 ガバナー補佐 柳井誠治様
国際ロータリー第 2710 地区 グループ 11 IM 実行委員長 藤岡一郎様
- プログラム クラブ協議会「後期に向けて」

●会長の時間



皆さん、こんにちは。

本日はビジターに、国際ロータリー第 2710 地区 G11 ガバナー補佐 柳井誠治様、同地区 IM 実行委員長 藤岡一郎様にお越し頂いております。本日はご多用中にも関わらず、ようこそ福山赤坂ロータリークラブへお越し頂きました。会を代表して、歓迎申し上げます。

さて、1 月 6 日に行いました新年家族例会には、多くの会員の皆さんにご参加頂きました。天満委員長をはじめとする親睦活動委員会の皆さんに企画、運営をして頂きまして、親睦が深まる、新年に相応しい会をご準備頂きました。例会では入会式を執り行いまして、新入会員を 2 名お迎え致しました。新入会員の佐藤満さん、大西脩冊さん、あらためましてご入会おめでとうございます。ロータリークラブは親睦と奉仕の団体です。まずはしっかりとご参加頂き、会員の皆さんと仲良くなって頂きたいと思っております。そして、会に参加する

中でロータリーについての学びを深めて頂けると幸いです。また会員の皆さんにおかれましては、会員増強にご理解、ご協力頂き、誠にありがとうございます。引き続いての会員増強に、ご協力をよろしくお願い致します。そして懇親会では、オープニングアトラクション「備前一宮桃太郎獅子」による獅子舞をご披露頂きました。獅子は神様の使いといわれ、獅子舞で場を清め、皆さんの頭を噛んで頂きました。噛みつくは、神様がつくといわれ、大変縁起が良いそうです。何か良いことがあれば、獅子舞のお陰と、新年夜間例会を思い出してみてください。そしてメインのアトラクションでは「ローズエンジェル」による四重奏をお聞きし、華やかな雰囲気を楽しみました。ご参加頂きました会員の皆さんの笑顔が印象的で、とても和やかな、雰囲気のよい新年夜間例会となりました。私自身も残り半年の会長職を全うすべく、改めてやる気がみなぎる一夜となりました。ご準備、ご参加頂きました皆さんに、心より感謝申し上げます。

続いて報告ですが、本日は例会前に理事会を開催致しました。プログラムの件、予算実行状況の件、2 月 14 日のプログラムの件、2 月 28 日のゲスト卓話の件、3 月 7 日のプログラムの件、DX 推進特別委員会より、ラインの運用について、その他の項で次年度ガバナー公式訪問の日程について協議し、ご承認頂きました。

本日のプログラムですが、「後期に向けて」ということで、クラブ協議会を行います。各委員長さ

んより後期に向けての発表がございますが、しっかりと委員会でご協議頂きまして、後半戦となります活動の方向性を共有して、共に地域へ貢献して参りましょう。

最後になりますが、1月は職業奉仕月間となっております。職業奉仕という考え方はロータリー特有の考え方であり、ロータリー活動の魅力と源泉であると考察します。また、ロータリー特有の考え方ということは、他の団体との違い、ロータリーの良さであるといっても過言ではないかと思われまます。「ロータリアンは日々の仕事を通じて、生きる力の根本である自らの道徳能力を高め、それを社会に反映させることを責務と考えて努力すること」と定義されています。次回の例会は原パスト会長にご協力頂きまして「株式会社HGCホールディングス」さんでの職場例会となります。原パスト会長の掲げるグランドデザイン「ディズニーランドを超える笑顔提供、日本No.1の会社になる。」を会員の皆さんで感じ、職業奉仕の勉強をさせて頂きたいと思ひます。会員の皆さんにおかれましては、スケジュールをご調整頂きまして、ご参加の程、よろしくお願い致します。職場例会に参加することで、ロータリー特有の職業奉仕について今一度振り返り、道徳能力を高めて行動し、社会に対する奉仕活動で反映させて頂き参りましょう。以上を持ちまして会長のあいさつを終わります。本日も最後までどうぞよろしくお願い致します。

●ビジターご挨拶



国際ロータリー第 2710 地区 グループ 11
ガバナー補佐 柳井誠治様
IM 実行委員長 藤岡一郎様
柳井様、藤岡様よりご芳志を賜りました。
誠にありがとうございます。

●食事の時間



職業奉仕委員会「職業奉仕タイム」
職業奉仕委員会 馬場正人さん
テーマ「私の職業奉仕」

●幹事報告

<例会変更・休会のお知らせ>

●鞆の浦ロータリークラブ

《変更》

日時：2月21日(火) ⇒ 2月24日(金)18:30～

場所：季節料理衣笠

理由：オープン例会の開催

<配布物>

・ロータリーの友並びにガバナー月信

<回 覧>

・ハイライトよねやま

●出席報告

本日出席率 79.59%

(出席者 39 名 欠席者 10 名 出席免除者 2 名)

●委員会報告

- ・職業奉仕委員会 (1/24 職場例会のご案内)
- ・親睦活動委員会 (1/6 新年例会の御礼)
- ・R 財団委員会 (R 財団勉強会の報告)
- ・クラブ管理運営委員会 (R 友の紹介)
- ・ ” (出席率向上のお願い)
- ・G10・11 合同親睦ゴルフ大会実行委員会
(大会の動画公開のご案内)

●スマイル BOX

<義務スマイル>

創業創立記念日祝

今川忠男さん	今川設計事務所	1988/1/16
松浦宏次さん	(株)一真	1988/1/14
岡田員宗さん	(有)岡田自動車工業	1970/1/1

<申告スマイル>

平井啓博 会長

本日のビジター 国際ロータリー第 2710 地区 G11 ガバナー補佐 柳井誠治様、同地区 IM 実行委員長 藤岡一郎様、ようこそ福山赤坂ロータリークラブへお越し下さいました。IM では、当クラブから清水委員長が公共イメージについて発表されます。清水さんの晴れ姿を皆で見に行きましょう。親睦活動委員会の皆さん、新年夜間例会有難うございました。引き続き花見例会楽しみにしています。本日はクラブ協議会「後期に向けて」、どうぞ宜しくお願い致します。

畑 弓子 副会長

国際ロータリー第 2710 地区 G11 ガバナー補佐 柳井誠治様、G11IM 実行委員長 藤岡一郎様、当クラブにお越し頂き有難うございます。例会を楽しんで頂ければ幸いです。

1月6日、体調をくずし休んでしまいました。申し訳ありません。谷口パスト会長、閉会のご挨拶、有難うございました。

本日のプログラム、クラブ協議会「後期に向けて」宜しくお願い致します。

松浦宏次 幹事

G11 ガバナー補佐 柳井誠治様、G11IM 実行委員長 藤岡一郎様、ようこそ福山赤坂 RC の例会にお越し下さいました。IM には多くのメンバーで参加させていただきます。

本日のプログラム、「後期に向けて」となっております。各委員長様、宜しくお願い致します。

谷口宏樹 パスト会長

皆様、節分が近づいてまいりました。

節分といえば恵方巻、恵方巻といえばしゃぶ吉、ニューキャッスルの熊田さんには大変失礼かと思いましたが、チラシをお配りさせて頂いてますので今年も宜しくお願い致します。

中根基博 会員

明けましておめでとうございます。

年末にコロナに感染し1月6日まで家庭療養で、新年夜間例会に欠席し、新年の挨拶ができずに申し訳ございませんでした。また、本日は業務の関係で例会を早退させていただきます。本年も宜しくお願い致します。

清水朗弘 会員

委員会報告でお知らせしましたが、G10・11 合同親睦ゴルフ大会の動画がようやく配信できる段取りとなりました。これでようやく役目を終えることができました。皆様のご協力に感謝致します。

天満博之 会員

先日の新年例会では多くの会員様に出席いただき大変ありがとうございました。また、門田パスト会長から大福の差し入れありがとうございました。

桑田真由美 会員

所用のため欠席させていただきます。誠に申し訳ございません。

常岡慶介 会員

所用のため欠席させていただきます。誠に申し訳ございません。

武郷義昭 会員

諸事情により12月31日をもって退会させていただきました。長い間お世話になりありがとうございました。福山赤坂ロータリークラブの皆様の活躍を心よりお祈り申し上げます。

●プログラム

クラブ協議会「後期に向けて」

<各委員会で協議後、各委員長が発表>

クラブ研修委員会 橋本慎吾 委員長



会員増強職業分類委員会 東森由倫 委員長



職業奉仕委員会 河村博文 委員長



社会奉仕委員会 梅西大輔 委員長



青少年奉仕委員会 徳永雅俊 委員



ロータリー財団 西川和吉 委員長



米山奨学会委員会 今川忠男 委員長



クラブ管理運営委員会 清水朗弘 委員長



親睦活動委員会 天満博之 委員長



DX 推進特別委員会 岡田祥平 委員長



SAA 佐藤泰之 委員長



※ 次回例会 2022-2023 年度

1月24日(火) 12:30～ 職場例会
場所：(株)HGC ホールディングス (三原市)

卓話：原 隆之 パスト会長

「原グループカンパニーホールディングス
の職場の環境づくり」

《次ページに職業奉仕タイムの原稿掲載》

『職業奉仕タイム』原稿

「私の職業奉仕」弁護士 馬場正人

ロータリーに入会して10年目の馬場です。

馬場・片山法律事務所という事務所を開設して、福山で弁護士をしております。

この度、職業奉仕について考える機会をいただきましたので、私が意識していることについてお話しさせていただきます。

まず、私が仕事において意識していることの一つ目は、ご依頼をいただく方に分かりやすい説明を行う、ということです。

弁護士の仕事というのはとても分かりにくいものだと思います。裁判手続などは一般の方にはあまり馴染みがなくて分かりにくいでしょうし、弁護士に依頼した結果がはたして妥当な結果だったのか、ということも分かりにくいだろうと思います。

しかし、弁護士は、得てして、難しい言葉を使って分かりにくい説明をしがちです。私も、専門用語を使って分かりにくい説明をしてしまったな、と思うことがたまにあります。

そうすると、依頼者の方にとっては、ただでさえ分かりにくいことが、余計に分かりにくくなってしまいます。弁護士がちゃんとやってくれているのか、依頼した結果が本当に妥当なものだったのか、といったことを判断することが全くできなくなってしまうのではないかと思います。

そうすると、依頼者の方に本当に納得してもらうことができなくなってしまいますし、「仕事の結果」の良し悪しについても有耶無耶にできてしまうので、私は、依頼者の方には、どうしてそのような手続きをとっているのか、また、どうしてそのような結果になるのか、ということについて、丁寧に説明するように心がけています。

自分の提供する「仕事の質」について、偽ったり、曖昧にしたりしない、という点で、職業奉仕につながるのではないかと考えました。

私が意識していることの一つ目は、当然のことといえば当然のことですが、研鑽を怠らない、ということですが。

弁護士が扱う仕事はとても範囲が広くて、離婚、相続、交通事故などの基本的な業務であっても、すべてのことを熟知しているということはありません。

また、依頼をいただくどの事件も一つとして同じものはありませんし、時代の流れや社会生活の変化によって、解決すべきポイントが変わることもあります。

常にアップデートを行っていないと、知らないうちに、妥当な結果を導けなくなることもありますので、研鑽を怠らないということは、常に意識しています。

職業奉仕の関係では、「仕事の質」を高めるということになるかと思っています。

この度、職業奉仕について考える機会をいただいたことで、自分の仕事について改めて振り返ることになりました。

職業奉仕が何か、ということについては、正解はないのだろうと思いますが、職業奉仕について考える機会を持つことだけでも意味があるように思いました。